

(別紙4(2))

目標達成計画書

事業所名 ふれあいの家 さくら草

作成日: 平成 26 年 05 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等の意見の反映	行事参加や面会の多い家族とは話す機会も多く、信頼関係が築かれているが、話す機会の少ない家族にも、職員が積極的にに関わり、人間関係を築き、意見や苦情、要望等が言い易い関係を築いていく。	ふれあい通信を今後も活用し、家族や関係者に毎月届け、利用者の生活状況や健康状態を報告し、電話やメールを使用して連絡を取り、利用者や家族が安心して暮らせる環境を整えていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	自主防災訓練を夜間想定で実施しているが、緊迫感がなく、消防署の協力と指導を得て、火元を特定して避難訓練を実施し、避難場所での利用者の見守り等を検討していく。	地域の方や、近所に住んでいる職員と協力し、利用者を避難場所へ、安心して見守り出来る体制の確立と、非常災害時に、利用者一人ひとりに合わせた非常食を用意し、いざという時に備えていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。